

令和 2 年 1 2 月

小林市議会定例会追加提出議案説明書

提案理由をご説明する前に、高病原性鳥インフルエンザに係る本市の対応について、ご報告をさせていただきます。

県内外で発生が確認されております高病原性鳥インフルエンザにつきましては、去る12月8日に、市内の農場において疑似患畜が確認されたことから、本市におきましては、県からの要請に応じて延べ70名以上の職員を動員し、国、県その他関係機関との連携のもと、同日中に当該農場の防疫措置を完了したところであります。

なお、今後におきましても、厳重な警戒が必要であると考えることから、高病原性鳥インフルエンザの新たな発生の予防及びまん延の防止に努めていくとともに、市民の皆様への正確な情報提供や風評被害防止の

ための啓発を行うなど、引き続き対策に全力で取り組んでまいります。

一方、県内外で感染が拡大しております新型コロナウイルス感染症につきましては、去る12月4日及び5日に、小林保健所管内で県外在住の方の感染が確認されたところであり、市内でいつ新たな感染が発生してもおかしくない危機的な状況が続いていることから、今後とも、小林市の基本的対応方針に基づき、「感染拡大の防止」と「社会経済活動の維持・再生」の両立を目指すことを基本的な考え方とし、最大級の警戒感をもって、引き続き対策に全力で取り組んでまいります。

それでは、以下、本日追加提案をいたしました議案について、ご説明を申し上げます。

議案第134号令和2年度小林市一般会計補正予算第12号につきましては、歳入歳出それぞれ3,740万6,000円を増額し、予算規模は360億3,544万6,000円となります。

まず、歳入につきましては、国庫支出金を追加計上するものであります。

次に、歳出につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている児童扶養手当受給者等に対し、ひとり親世帯臨時特別給付金を再支給するための費用を計上するものであります。

なお、高病原性鳥インフルエンザ対策及び新型コロナウイルス感染症対策に関し、今後、新たな予算措置等が必要となった場合につき

ましては、引き続き本市の状況を十分に見極めながら、迅速かつ的確に対応させていただくこととしております。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいたします。